

## 愛発地区の歴史

越前・近江国境の山は、愛発山(有乳・荒乳とも)という歌枕として語り継がれてきました。人びとが都との往来に通った道の一部は、深坂古道として今も名残をとどめ、奈良時代には都の警備と反乱の防止を目的に愛発関が置かれました。

戦国時代に入ると、越前・近江国境の要として朝倉氏の武将が疋壇城に入り、織田勢と激しい戦闘を繰り広げました。その後、賤ヶ岳合戦の際には、柴田勝家が内中尾山に本陣(玄蕃尾城)を構えました。

江戸時代には物流の拠点として賑わいをみせ、新道野越えの道が新たに切り開かれるとともに、19世紀には敦賀湊と琵琶湖を結ぶ運河の一部(疋田舟川)が開通しました。

明治を迎えると北陸でもいち早く鉄道が開通し、小刀根トンネルや柳ヶ瀬トンネルは鉄道草創期のトンネルの姿を今に伝えています。

明治22(1889)年の町村制施行によって愛発村が誕生し、昭和30(1955)年に敦賀市と合併、現在に至っています。

## みどころ

深坂古道

疋壇城跡

疋田舟川  
(愛発舟川の里)

岩ごもり山

玄蕃尾城跡

奥の細道

(素龍清書本)

etc.

## アクセスご案内



## 愛発地区までのご案内

### マイカーで

敦賀市街地から国道8号線で疋田まで約15分(約6km)

### JRで

JR北陸本線・新疋田駅下車、徒歩約10分

### コミュニティバスで

敦賀駅から疋田まで約20分

[発行者]

敦賀市教育委員会

〒914-8501 福井県敦賀市中央町2-1-1

電話/0770-22-8152 FAX/0770-23-6944

E-Mail/k-bunka@ton21.ne.jp

2018.8発行

愛発山

きて・みて・感じて

縁

えにし

愛発

あらち

歴史の宝庫

敦賀市立博物館所蔵「敦賀千勝より

# 愛発の歴史マップ

あ ら ち



- 国 …国指定文化財
- 県 …県指定文化財
- 市 …市指定文化財



敦賀みなとライオンズクラブ発行  
「愛発の歴史散歩」より